

## 10 減災に向けた取組例（事前の備え）

### I 備品やOA機器などの転倒・落下防止

#### 改善前

- ◎書籍や書類を保管しているロッカーは重量があるため、下敷きになると生命の危険につながります。
- ◎オフィス内の転倒・落下防止をしていないと、建物に被害がなくても、備品類の転倒により負傷し、その後の避難活動に支障が生じます。



#### 改善後

- ◎突っ張り棒タイプやL字金具等の器具を用い、備品類の転倒防止対策を行いましょう。
- ◎固定器具や固定バンドでパソコン等を固定しておくことも必要です。
- ◎天井点検口も落下防止対策を行いましょう。



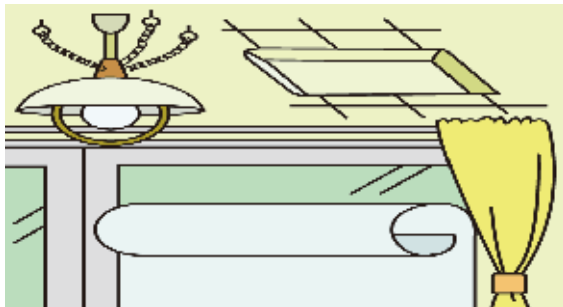
### II ガラスの飛散防止

#### 改善前



- ◎窓や棚などのガラスの破損は、大けがの原因となります。また、高層ビルから落下するガラスは人命をも奪いかねません。

#### 改善後



- ◎ガラスを強化ガラスや網入りガラスにしたり、窓や事務用棚などのガラスに飛散防止フィルムを貼ったり、開き戸にストッパーを取り付けるなど、落下防止対策を行いましょう。
- ◎避難経路には割れやすい物、壊れやすい物を置かないようにしましょう。